

1093. 汎函数列ノ擴張ニツイテ

中村 正弘 (阪大)
再谷 静夫

初メハツマラナイ問題ダッタノデス。

Pettisノ定理——コウ云ツテイノノカドウカ知リ
マセンガ——¹⁾ヲ証明シヨウトシタノガ事ノ始マリダツ
トノデス。洲之内——中村ノ証明²⁾ガ長キギルト思ツタノ
デ、著者ノ一人(中村)ガコレヲ Gelfandノ compact-
ness criterionヲ用ヒテミヨウトイフ氣ニナツタノ
デト。ソレハ Boolean algebra $B_\alpha = \{e_\alpha\}$ ニ完全
加法測度ガ定義シレテキタトキ、 $|e| \rightarrow 0$ ニ対シテ $X(e)$
 $\rightarrow 0$ (弱)ガ判ツテキルノデスカラ $S = \{X(e) | e \in B\}$
ガ B -空間中デ compactトイフコトヲ云ヘバ充分ダト云
フコトハ判リ切ツタ節デスカラ……

トコロデ Gelfandノ定理³⁾ハコウ書イテマツタ
ノデス。

B 空間 E ノ 点集合 S ガ compactデアラキタメ、必要
充分條件ハ任意ノ 0 ニ非收斂スル汎函数列(勿論線型デ
ス。以下同様) $\{f_n\}$ ニ対シテ $\{f_n(x) | x \in S\}$ ガ S
上デ一樣收斂スルコトデアラク。

ソコデ出来タト思ツタノデス。 Vitali-Hahn-Saks
ノ定理⁴⁾ニヨレバ $f_n X(e)$ ハ実数値ノ函数トシテ一樣收

級 +1 デスカラ, トコロボソケハ問屋ガ下シテクレズ,
Gelfand ノ 定理ニハ空間 E ノ 可公性ガ落テキタノ
ス。⁵⁾

コノ = 至ッテ問題ガ変ッテシマッタノデス。 $X(e)$ ノ
値域ガ可公トハ限リマセンカラ Gelfand-Phillips ノ
定理ヲソノマニ使ヘタイワケデス。ソコデ $\|e_n\| \rightarrow 0$ 7
取り出シテ, $\{X(e_n)\}$ ガ張ラレル可公部分空間 E' = 對
シテ定理ヲ用ヒヨウトイフコトニナッタノデス。ソコガ
 $\{f'_n\}$ 7 $E'^* \rightarrow E'$ ノ 共軛空間 \rightarrow カラ $f'_n \rightarrow 0$ (弱)
トイフ條件付ガ取り出シタトキ f'_n ノ 各ニガ E = 拡張サレ
テ f_n トナリ, $f_n \rightarrow 0$ (弱) ガ成立ッテラバ, Vitali-
Idahn-Saks 7 $\{f_n X(e_m)\}$ ガ $\{e_m\}$ ニテ一様收
斂シテ $\{X(e_m)\}$ ガ compact ガ云ヘルダラウトイフ
想像ガツタノデス。

コウシテ問題ガ \rightarrow 単純ナ一補題, 形デ呈出サレ
タノデス。

B 空間 E ノ 部分空間 E' 上テ定義サレタ 0 = 弱收斂ス
ル汎函数 $\{f'_n\}$ ハ, E = 同シ性質ヲ保存シタマニ拡張出来
ルカ?

最初コレハ何ノ困難ニイ問題ダト思ヒ, ヲケナク証
明シテシマヒマシタガ, 著者ノ一人カラ誤ッテキルエトガ
示サレテシマヒマシタ。教物ノトキ中村ガシマベツタトキ
コノ状態デシタ。

∴ 級コノ問題ハ 否定的 = 解カレマシタ。コノ談話ハ
∴ 証明デス。

× × ×

カナリ長イ前置が始マリマス。(m)ト(C₀)ヲ各々有界
数列, 0ヲ極限 = ミ收斂数列ノ作ルB空間デ, ノルムヲ

$\|X\| = \sup_i |X_i|$ ヲ定義シマス。解答ハ (C)上テ弱收斂人
ル汎函数列デ, ∴ 拡張カ(m)上テハ收斂シナイモノガ

存在スルト云フコトヲ示スト = ヨツテ與ヘタイノデス。

∴ タメ = シバテタ(m)ノ共軛空間 $(m)^*$ = ヨイテ, ∴
表現ヲ論ビ+ケレバナリマセヨ。

\check{C} ech / compactificationヲ使ツテ⁶⁾, dis-
crete + topologyヲツケタ自然数全体Nヲ compact-
ly ∴, embedシテ空間ヲΩ, Ω-NヲΩ'トシマス。
今(m)ヲNノ上ノ連続函数ト考ヘレバ, \check{C} echノ定理ヲ
(m)ノ元 $X = \{X_n\}$ ハ唯一通り = Ωノ連続函数 $X(\omega)$
= 拡張サレルワケデス。逆 = Ωノ連続函数ハN上テ
(m)ノ元ヲ指定シマスカラΩノ連続函数全体 $C(\Omega)$ ト(m)
トハ一致シマス。面倒デスカラ以下 $C(\Omega)$ ト書カズ = (m)
テΩノ連続函数ヲ示シマス。

斯テΩハ compact spaceデスカラ Markhoff
ノ定理⁷⁾ = ヨツテ (m)ノ共軛空間 $(m)^*$ ノ任意ノ元 fハテ
完全加法測度μ = ヨツテ

$$f(x) = \int_{\Omega} X(\omega) d\mu$$

ト表サレ $\|f\| = \int (d\mu)$ が成立テマス。¹⁰⁾

Banach, generalized limit Lim (μ) , 汎
函数デスカ⁸⁾ 今コノ積分ノ値ヲ $\text{Lim } X_n$ ($X = \{X_n\}$)
ヲ表ハセバ,

1°. $\text{Lim} (\alpha X_n + \beta Y_n) = \alpha \text{Lim } X_n + \beta \text{Lim } Y_n$
が成立テマス。今更ニ

$$2°. X_n \geq 0 \rightarrow \text{Lim } X_n \geq 0$$

トイフ條件ハ

$$2'. \mu \text{ が positive テル。}$$

トイフコトノ同等デマリ,

$$3°. \text{Lim } 1 = 1$$

ハ 3'. μ が normalize サレテキル。

トイフコトノ同等デス。更ニ

$$4°. \text{Lim } X_n = \text{Lim } X_{n+1}$$

ハ 4'. μ ハ \mathbb{N} 上デ"0"デマル, 又ハ μ 1 マスハ \mathcal{B}_0 上ニ
分布シテキル。

トイフコトデス。更ニ條件ヲカヘテ

$$5°. \text{Lim } X_n Y_n = (\text{Lim } X_n)(\text{Lim } Y_n)$$

ヲ入レバ, Gelfand, normed ring, 理論
カ⁷⁾

5'. μ 1 マスハ \mathcal{B}_1 , 一致ノ集メテキル。

コトが結論サレマス。

コノヤツ = Banach limit の Čech 1 compactification と密接な関係ヲ持ツモノデスガ、特ニ積ルヲ \mathcal{B}' ト N 1 上ニカケテヤレバ

$$(1) \quad f(x) = \sum_{n=1}^{\infty} \lambda_n x_n + \int_{\mathcal{B}'} X(\omega) d\mu$$
$$\sum_{n=1}^{\infty} |\lambda_n| < +\infty$$

又ハ

$$(1') \quad f(x) = \sum_{n=1}^{\infty} \lambda_n x_n + \lambda \text{Lim } X_n$$
$$\sum_{n=1}^{\infty} |\lambda_n| < +\infty$$

ノ形デ表サレマス。コノ後者ノ表現ハ Cohen-Dunford⁹⁾ニヨツテ得テラレタモノデスガ、Čech 1 compactification デモ上ノ様ニシテ求ムル事カ出来ルワケデス。

X X X

マ如前推ガ続キマス。モリ少シ \mathcal{B} ノ性質ヲ調バテ置キタイノデス。マダ \mathcal{B} ハ totally-disconnected デアルコトハ明ラトデス。我々ハ N ハ充分ニ知ツテキマスカラ \mathcal{B}' ノ構造ヲ少しばかり知リタイノデス。

今 S ヲ N ノ部分集合ヲ有限デイトシマス。ソコデ

$$n \in S \rightarrow X_n = 1, \quad n \notin S \rightarrow X_n = 0$$

定義せられた (m) の元 X は $\Omega =$ 拡張スレバ Ω_0 上に 0
 又ハ 1 を取る函数 $X(\omega) \xrightarrow{\omega \in \Omega} \text{フシテ連続} =$ スレコトが
 出来マス。ソコデ $\{\omega \mid X(\omega) = 1\} = S'$ トスレバ、 $X(\omega)$
 の連続性カラ S' ハ Ω' の閉且開部分集合ニナリマス。即チ
 N の中ノ $S =$ 對シテ 1 -operation デ Ω' の閉且開部分集
 合 S' が意志的ニ指定サレマス。

逆ニ、今 Ω' 上ニ閉且開集合 S' を與ハレバ $X'(\omega)$ を

$$\omega \in S' \rightarrow X'(\omega) = 1, \quad \omega \in S' \rightarrow X'(\omega) = 0$$

定義メテ全空間ニ拡張スレバ

$$0 \leq \varphi(\omega) \leq 1$$

トイフ Ω の連続函数 $X(\omega)$ が得ラレマス。今 $\varphi(\omega)$ の中
 $0 < \varphi < 1 =$ 分布シテキル値ヲ

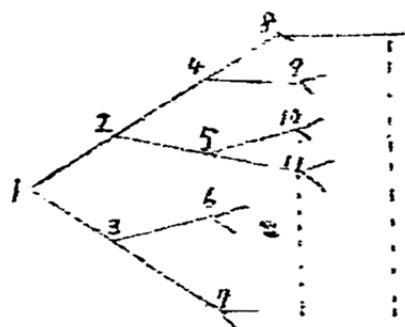
$$\varphi(\omega) \geq \frac{1}{2} \rightarrow X(\omega) = 1, \quad \varphi(\omega) < \frac{1}{2} \rightarrow X(\omega) = 0$$

ト直シテ $X(\omega)$ を定メ $S = \{\omega \mid X(\omega) = 1\} \cap N$ を定義スレ
 ば、 S ハ有限デハ N の部分列トナリマス。⁽¹¹⁾ コウシテ S'
 カラ指定サレル S ハ高々有限箇ノ差ヲ除イテ一致スルワケ
 デス。

言ヒカヘレバ、 Ω' の総テ、閉且開部分集合 N のスベ
 テノ部分列、 N の総ベテノ有限集合等ノ作ル Boole 代数
 をソレガレバ、 Ω トスレバ、⁽¹²⁾ Ω ハ $\mathcal{L}/\mathcal{L} =$ 同型デア
 ル。

我々ハコノ結論ヲ使ツテ、 Ω' の中ニ閉且開デ互ニ素ナ
 部分集合ガ 2^{\aleph_0} 以上アルコトヲ示シタイノデス。コノ事

ハ上ノ結果ヲ使ヘバ、《 N ノ部分列ノファミリーノ中デ、有限階以外ハ互ニ素デソノ列ノ数が 2^{\aleph_0} 以上存在スルモノガアルカ?》ト云フコトヲス。コレハ、自然数ヲ



ト並ベテ、 $(1, 2, 4, 8, \dots)$ トイ
 ヲリヨナ枝ヲ列トスル様ナ族ヲ考
 ヘレバヨイワケデス。コレ等ハ互
 ニ有限階ダケシカ共有シマセンカ
 ラ。

* * *

コレダケノ前置キヲオイテ問題ノ問題ニ取リカシリマ
 ス。マツ $E = (m)$, $E' = (C_0)$ トスレバ E' ハ E ノ中ノ閉線
 型部分空間デス。今

$$f'_m(x) = x_m$$

トスレバ、 f'_m ハ (C_0) ノ上デ \mathcal{O} ニ弱収斂シテオマス。ソ
 コデ今 f'_m ヲ何等カノ方法デ (m) ニ拡張シタトシマスト、
 前ノ(1)ヲ用ヒレバ

$$(2) \quad f'_m(x) = x_m + \int_{\Omega'_m} x(\omega) d\mu_m$$

ヲ得マス。各々、 μ_m ハ完全加法的 $+ \mathcal{O}'_m$ ノ上ノ測度デス
 カラ、互ニ素ナ閉且開部分集合ノ中高々 \aleph_0 ケ以下デ \mathcal{O} デ
 ナイ測度ヲ持つワケデス。云ヒカヘレバ Ω'_m ノ中ニハ閉且
 開 \mathcal{O} ノ μ_m ($m=1, 2, \dots$)ニ關スル測度ガスベテ \mathcal{O} ニナ
 ル \mathcal{O}'_m ノ部分集合ガソクトモ一ツ存在スルワケデス。ソコ

デソレヲ S' トシテ, $X(\omega)$ ヲ S' ノ 上デ |, $\Omega' - S'$ デ
 $X(\omega) = 0$ トシテ連続函数トスレバ, (2) ノ 後ノ 項
 ノ 積分ハ イツモ 0 デスカラ, コノ $X = X(\omega) = 0$ シテハ (2)
 ハ

$$(3) \quad \int_n (X) = X_n$$

デス. 所ガ空デナイ S' 上デ |ヲ 取ルノ デスカラ, $\int_n (X)$ ハ
 決マテ 收斂シマセソ.

即チ, (C_0) ノ 汎函数列ヲ $(m) = 0$ ヲ 擴張シテミテモ,
 $0 = 0$ 弱收斂サセルコトハ 不可能デス. コレデ 問題ノ 否定的
 解答ガ 得ヘラレタワケデス. 然レモ 問題ハ 完全ニ 終ツテ
 シマツタワケデハ ナク, デハ 《ドウイフ 条件ノ 下デコノ 定
 理ガ 成立ツカ?》 トイフコトニツイテハ 全ク 判ツテオマセ
 ソ. 大体ノ トコロ, E カラ E' ヘノ 有界ノ 射影作用素ノ 存在
 スルトキデハ ナイカト云フノ ガ 豫想トノ デスカ.

1) 岡澤, 談話 (193); Kurisawa, Proc. Imp. Acad.,
 16 (1940) 68-72.

定理ノ 内容ハ $\mathcal{L}(E)$ ガ 完全加法測度ヲモツ Boole 代
 数上ガ 定義サレタ 抽象値完全加法函数ガ 弱絶対連続デ
 アレバ 強絶対連続デアリ.

2) Nakamura-Sunouchi, Proc. Imp. Acad., 18
 (1942) —. コノ 中 §3 ノ 証明ハ 不必要ガツクコトガ
 判リマシタ. 後ノ 談話ガ 述ベマス.

3) Gelfand, Sbornik 6 (1938), p. 268, Teil II §2.

- 4) 國沢氏 / 前出論文参照。
- 5) Phillips, Trans. A.M.S., 48 (1940), 516-541. 定理 3.1) 系。
- 6) 角谷, 位相数学 2-2 (1940) p. 17 ff 参照。----- 定理ヲ書キバ, 完全正則空間 S に対シテ compact 空間 $\beta(S)$ が存在シテ (i) $S \subset \beta(S)$, (ii) S 上 $\beta(S)$ へ稠密, (iii) S 上 有限連続函数へ一應的 $= \beta(S)$, 連続函数 $=$ 拡張 $\forall \psi$ 。
- 7) A. Markhoff, Mat. Sbornik, (1933) -
- 8) Bonnach / 本人ハ角谷, 数学會誌 () p. 参照。
- 9) Cohen - Dunford, Duke Math. Journ., (1939)
- 10) $C(X)$ 上ノ元ヲ積分表示スルコトハ Hildebrandt がマツテイマスガ, Hildebrandt ハ μ が有限加法的ナルト述ベテイマス。Čech ト Markhoff ヲ使ツテ μ が完全加法的ナルコトヲ始メテ証明ルヲケマス。コノ事ハ後ヲ重要ナ役割ヲ演ジマス。
- 11) $\mathcal{H}(W)$ ノ値ハ 0 ト 1 以外ニ異値ヲ持チマセン。従ツテ何ニ $1/2$ デナクテモカマハナイヲケマス。ソノ差ハ有限ケマス。
- 12) C 上ノ I , ideal デアルコトハ明クマス。